

2011(平成 23)年 12 月 28 日

各位

東燃ゼネラル石油株式会社

問合せ先:

エクソンモービル有限会社 広報渉外部

TEL:03-6713-4400

東燃ゼネラル石油川崎工場が「ジョブシャドウ・プログラム」を実施

東燃ゼネラル石油株式会社(本社:東京都港区、社長:P.P. デューコム)は、平成 23 年 12 月 21 日(水)、同社川崎工場(神奈川県川崎市)にて、早稲田本庄高等学院生徒 14 名を工場に受け入れ、経済教育団体のジュニア・アチーブメント(Junior Achievement:注 1)日本本部と協力し、同本部が主催する職場体験型実技演習プログラム、「ジョブシャドウ」(Job Shadow:注 2)を実施しましたのでお知らせいたします。

同プログラムは、生徒がひとりずつ社員に付いてまわり、その社員が仕事に取り組む姿を見学することで、仕事とは何か、また仕事に対する姿勢や考え方について、実地学習することを目的に行われるもので、生徒達が将来進路を考える際の貴重な体験になるものと期待されます。

約 3 時間に亘るジョブシャドウでは、製油・技術・会計・燃料研究等、様々な部署から参加した各社員の業務内容や仕事の進め方、周りとのコミュニケーションのとり方について職場体験することで生徒たちは多くを学びました。

ジョブシャドウ後の座談会では、社員から「仕事をしていくうえでは何よりもコミュニケーションが大切」といったアドバイスが出され、参加した高校生からも、「今日のジョブシャドウは働くことの意義や将来の仕事を考える上で大変貴重な経験となりました」といった感想が聞かれました。

東燃ゼネラル石油株式会社は、エクソンモービル・ジャパングループの一員です。エクソンモービル・ジャパングループは、「良き企業市民」として社会に貢献することが、企業にとって重要な責任であると考えています。次世代の教育につながるジョブシャドウ・プログラムは、当グループの様々な社会貢献活動の一環として行なっています。

以上

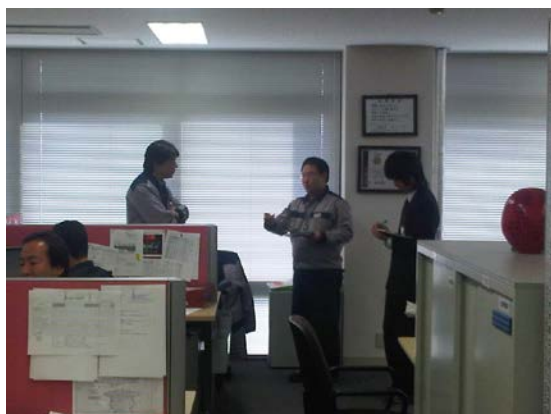
注1: Junior Achievement

- 1919年米国で発足した世界最大の民間の経済教育団体で、現在、120か国で活動を展開している。日本本部の設立は1995年。
- 子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、主体的に社会に適応できる力を育むための支援を提供することを目的としている。
- 毎年全世界で450万人もの若者(小、中、高、大学生)が様々なプログラムに参加している。これらのプログラムは、生徒が皮膚感覚で理解できる多くの「体験型実技演習」で構成されている。
- 全世界で約4万社の企業が財政援助。また、経営者や社員の派遣などの人的支援もあわせて行われている。

注2: Job Shadow(ジュニア・アチーブメント日本本部 資料より)

- 「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解するための体験型実技演習プログラム。
- 生徒1~2人が1組になり、企業の社員に数時間シャドウ(影)のごとくついてまわり、社員が仕事をする姿を通して会議の熱気や緊張感を感じ、一部の仕事も手伝いながら、仕事の厳しさを肌身で体験する。「仕事に打ち込む人の姿」を身近で見る機会を得て、やがて訪れる進路選択・将来設計・職業選択に資することを目的としている。
- 仕事をしている人の取り組み姿勢を観察し、そこから感じるものを発見させる機会を与える。人が、そこで何をしているか、何を考えてやっているのか、どういう意識で取り組んでいるのかなどを感じ取ることが重要であり、その意味でジュニア・アチーブメントでは、ジョブシャドウを「人がしている仕事を見るのではなく、仕事をしている人を見る」という活動として位置づけている。

写真: ジョブシャドウ風景



エクソンモービル・ジャパングループについて

エクソンモービル・ジャパングループは、エクソンモービル有限会社を中心に、東燃ゼネラル石油株式会社、東燃化学を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。エクソンモービル・ジャパングループは、日本を代表する石油製品、潤滑油、石油化学品の製造・販売業者であり、その創業は1893年にさかのぼります。エクソンモービル有限会社は、米エクソン モービル コーポレーションが100%の株式を間接的に保有する子会社です。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しており、エクソンモービル有限会社が50.02%の株式を保有する子会社です。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。 www.exxonmobil.jp/ www.tonengeneral.co.jp